

令和3年度TADワークショップ

富山県美術館

アンビグラムで

メッセージカードをつくらう

高校生以上対象 参加者募集中

挑戦

野村一晟

ひっくり返すと
どう読める?



《挑戦⇄勝利》 ©野村一晟/野村一晟アートプロモーション

のむら いっせい

講師 野村一晟さん (アンビグラム作家・画家)

「ただいま」を(上下)反対にすると「おかえり」になる!?!」など、一見すると分からない不思議さから、アンビグラムというアートが今、注目を集めています。「陰と陽」、「挑戦⇄勝利」が、計10万リツイートを超える反響を呼び、「才能と努力」が中学美術科の教材に掲載されるなど、多方面で注目を集めてきました。

アンビグラムとは、回転させるなど、見る角度を変えることで別の何かを発見するアートです。アメリカで1970-80年代に発祥しましたが、アルファベットに比べ日本語は難易度も高いといわれてきました。野村一晟は、その日本語アンビグラムを高いクオリティーで実現。海外も含め様々な広告に使われたり、テレビで取り上げられています。

今回のワークショップでは、野村さんにアンビグラムの作り方を教えてもらい、オリジナルのメッセージカードを作ります。

日時：7月17日(土) 1回目 10:30～11:30
2回目 14:00～15:00 ※1・2回目は同内容

対象：高校生以上 / 定員：各回10名

参加費：無料 / 持ち物：特になし / 会場：3階アトリエ

申し込み方法：6月15日(火)より電話にて受付開始(先着順)

6月15日9:30より電話にて申し込み受付を開始します。

先着順で受付を行い、定員に達し次第申し込み受付を終了いたします。

問い合わせ・申し込み先：富山県美術館普及課 076-431-2711

※ご来館の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただけますようお願い申し上げます。

※記載内容は都合により変更する場合があります。



富山県美術館
アート&デザイン